尹トナルニ及デ將ニ妻ノ兄弟ヲ召サントス妻泣テ稽顙シ以テ謝ス穆之曰ク本ト怨ヲ匿クサズ憂ヲ致ス所ナシ醉ニ至ルニ及ビ穆之乃チ廚人ヲシテ金盤ヲ以テ檳榔一斛ヲ貯ヘ以テ之ヲ進メシム

［群芳譜、藥譜］後漢書ノ馬援ノ傳ニ初メ援交趾ニ在リ甞(ツネ)ニ薏苡ヲ餌ス實ニ用テ能ク身ヲ輕シ慾ヲ省キ以テ瘴氣ニ勝ユ南方ノ薏苡ノ實、大ナリ援以テ種トナサント欲ス軍還ルトキ之ヲ一車ニ載ス時ノ人以テ南方ノ珍怪ナラントス權貴皆之ヲ望ム援時ニ寵アリ故ニ以テ聞スルコト莫シ卒スル後ニ及デ上書シテ之ヲ譖ル者アリ以テ謂ヘラク前ニ載セ還ル所ハ乃チ明珠文犀ナリト帝益々怒ル

靈芝唐殿　萐莆堯廚

［群芳譜、卉譜］舊唐書ノ玄宗本紀天寶七載三月大同殿ノ柱ニ玉芝ヲ産ス神光アリ殿ヲ照ス肅宗本紀ニ上元二年七月延英殿ノ御座梁上ニ玉芝ヲ生ズ一莖三花アリ上、玉靈芝ノ詩ヲ製ス

［群芳譜、卉譜］宋書ノ符瑞志ニ萐莆一名ハ倚扇、狀蓬ノ如シ大枝葉、小根アリ根ハ絲ノ如ク轉シテ風ヲ成シ蠅ヲ殺ス」帝王世紀ニ堯ノ時廚中ニ自ラ肉脯ヲ生ズ薄キコト翣形ノ如シ搖鼓スレバ則風ヲ成ス食物ヲシテ寒シテ臭(クサ)ラザラシム名ケテ翣ト曰フ

○本邦産ノやまのいも屬

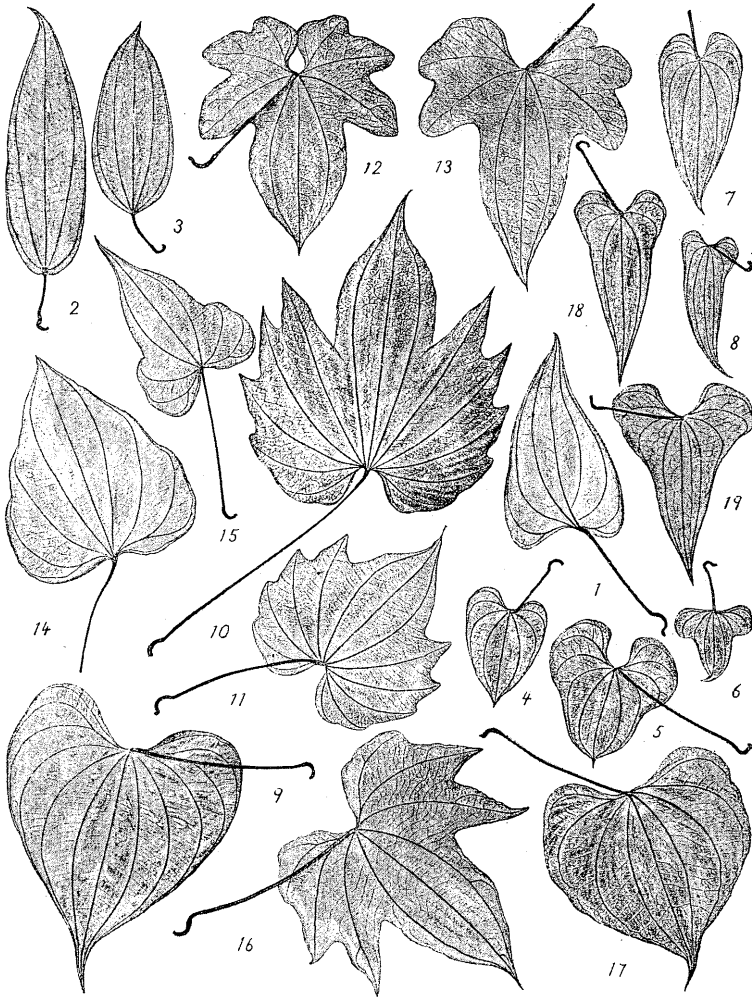
神奈川縣橫濱第一中學校教諭　松野重太郎

やまのいも屬即チ Dioscorea（此屬名ハ一世紀代ノ希臘ノ博物學者 Dioscorides ニ因ミテリンネ氏ノ命ゼシモノナリ）ハやまのいも科 Dioscoreaceae 中ノ代表者ニシテ屬中ニ凡ソ百五十種ヲ含ム主トシテ熱帶地方ニ生ズレドモ亦溫帶地ニモ産スルモノアリ其主ナル産地ハ亞細亞並ニ亞米利加ニシテ其他多少ハ亞非利加並ニ濠洲ニ見ル我邦ニ在テ本科ニ屬スル土産植物ハ唯此屬中ノ數種アルノミ

やまのいも屬ハ纏繞莖ヲ有スル多年生草本ヨリ成ル、地下部ハ或ハ地下莖ヲ有シテ鬚根之ヨリ發出シ、或ハ鬚根ト一ノ多肉根トヲ併有スルアリ○葉ハ互生ノ者アリ對生ノ者アリテ網狀脈ヲ有ス通常單葉ナリト雖モ亦三乃至五小葉ヨリ成ル掌狀複葉ノ者アリ○花ハ端正小形ニシテ通常雌雄異株ナレドモ亦同株ノ者アリ○雄花ハ穗狀或ハ總狀ヲ成セドモ雌花ハ皆穗狀ナリ○花蓋ハ六數ニシテ外列者（萼）三片ト内列者（花瓣）三片トヨリ成リ共ニ同形ナリ草質ニシテ其色一樣ナラズ○雄蘂ハ六數ナレドモ中ニハ其三數ハ不熟ニ歸シ只三數ノミ正形ヲ保ツ者アリ、花蓋ノ下部ニ着生シ花絲ト内向二胞ノ葯トヲ有ス○子房ハ下位ニシテ三室ヲ成シ中軸胎座ヲ有シ各室ニ通常二個ノ懸垂卵子ヲ容レ卵子ハ上下ニ位置シテ胎座ニ着キ倒生ナリ、花柱ハ三岐ス○果實ハ平扁ニシテ三室ヲ有セル蒴ヲ成シ開裂シテ種子ヲ飛バス而シテ其二室ハ往々不熟トナル者アリ○種子ハ壓扁セラレテ翅翼ヲ具ヘ、胚ハ細小ニシテ角質ノ胚乳中ニ在リ

屬中ノ品種ニハ其多肉根ノ食用ニ供セラルヽ者少ナカラズ歐米人ハ此等ノ根ヲ Yam ト稱ス我邦ニ於テモやまのいも（じねんじょ）、ながいも（つくねいも、きねいも、いちねんいも、だいこくいも、いてふいも等ハ皆此一品ナリ）並ニかしゅういもハ普通之ヲ食用ニ供スルコトハ衆ノ能ク知ル所ナリ

かしゅういもハ我邦ニ在テハ之ヲ圃ニ栽培ス蓋シ元ト支那ヨリ渡セシモノナラン然レドモ其母植物ハ我邦ニモ亦諸處ニ野生スにがかしゅう（一名まるばどころ）即チ是ナリかしゅういもノ名ハ何首烏ヨリ來ル即チ元ト本品ヲ其品ト誤認セシニ出ヅ何首烏ハつるどくだみト呼ビたで科ニ屬スル多年生草本ニシテ其地下莖ヲ漢藥ニ使用ス而シテ固ヨリやまのいも屬ノ品種ニ非ラズ

八重山島ニ方言くーろー又ハこーろト呼ブモノアリ臺灣ニテハ之ヲ薯榔或ハ薯莨ト云ヒ Dioscorea rhipogonoides Oliv. ナル學名ヲ有セリ其地下莖ハ巨大ニシテ軍服ノかーきー色ヲ染ムル原料ナリ八重山以外ニ在テハ臺灣、廣東、廣西及ビ東京ノ地ニ産ス

やまのいも屬諸種ノ葉形（縮圖）（牧野富太郎氏ニ據ル）

(1)だいじょ　(2)(3)くーろー　(4)(5)ながいも　(6)つくねいも　(7)(8)やまのいも　(9)にがかしゅう　(10)(11)うちはどころ　(12)(13)かへでどころ　(14)(15)たちどころ　(16)きくばどころ　(17)おにどころ　(18)(19)ひめどころ

今左ニ邦内及ビ琉球方面ニ野生シ並ニ栽培セラル、品種ノ檢索表ヲ揭ゲン就中其だいじょ即チ大薯(Dioscorea alata L.)ハ廣ク熱帶地ニ栽培セラル、種ニシテ多肉根甚ダ大ナ

ルヲ致ス而シテ其蔓莖ニハ四條ノ翼稜アルヲ以テ直ニ他ト區別スルヲ得ベシ

一 葉ハ對生……(二)
　 葉ハ互生……(五)

二 莖ニ稜翼アリ……だいじょ D. alata L.(圖中1)
　 莖ニ稜翼ナシ……(三)

三 葉ハ葉底心臟狀耳形、花穗ハ分枝セズ、葉腋ニ肉芽(零餘子)ヲ生ズ……(四)
　 葉ハ長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形、葉底ハ鈍形、細脈ハ葉裏ニ隆起セル網狀ヲ呈ス、花穗ハ複穗ヲ成ス、莖ハ硬シ……くーろー D. rhipogonoides OLIV.(圖中2、3)

四 葉ハ耳狀廣卵形、耳片ハ略ボ横方ニ張出スル者多シ、莖ト葉柄ト葉脈トニ紫色ヲ帶ブ……ながいも、又つくねいも D. Batatas DECNE.(圖中4、5、6)
　 葉ハ耳狀ヲ呈セル長橢圓狀披針形或ハ長橢圓狀長卵形、耳片ハ横方ニ張出セズシテ下方ヲ指ス、莖葉ニ紫色ヲ帶ビズ……やまのいも D. japonica THUNB.(圖中7、8)

五 花ハ平開ス、葉腋ニ肉芽即チ零餘子ヲ生ゼズ、横走肥厚ノ地下莖アリ……(七)
　 花ハ平開セズ……(六)

六 雄花穗ハ下垂、雄花ハ帶紫色、花蓋片ハ狹長、葉ハ圓形或ハ卵圓形、全邊、無毛、葉腋ニ零餘子ヲ生ズ、多肉根ハ球形……にがかしゅう、又かしゅういも D. sativa L.(圖中9)
　 雄花穗ハ上向ス、花ハ淡黃綠色、花蓋片ハ短闊、葉ハ平圓形或ハ圓卵形、三乃至九裂、葉裏ノ脈上ニ細毛アリ、零餘子ヲ生ゼズ、長ク横走スル地下莖アリ……うちはどころ D. nipponica MAKINO.(圖中10、11)
　 葉柄ノ基部ニ二小刺アリ、葉ハ三乃至九裂、葉裏ノ脈上ニ往々細微ノ短毛アリ、花ハ黃色……

七 {
……………………かへでどころ（きくばどころ理科大學）D. quinqueloba THUNB.（圖中12、13）
葉柄ノ基部ニ刺ナシ。…………（八）

八 {
雄花ハ梗軸上ニ獨在シテ無柄ナリ…………（九）
雄花ハ梗軸上ノ短枝上ニ數個アリテ小梗ヲ有ス、葉ハ分裂セズ…………（十）

九 {
花ハ黃色、雄蘂六個ノ內內列ノ三個ハ不熟ニシテ篦狀ヲナス、葉ハ下方ノ邊緣波狀ヲ呈ス、最下ノ數葉ハ時ニ僞輪生ヲ成ス、莖ハ直立スルモ上方ハ蔓狀ト成ル……たちどころ D. gracillima MIQ.（圖中14、15）
花ハ淡綠暗紫色、雄蘂ハ六個皆發育ス、葉ハ七乃至九裂、裂片ハ鋭尖ナリ、乾ケバ通常暗色ト成ル、莖ハ全ク蔓ヲナス…………きくばどころ草木圖說（かへでどころ牧野氏）D. septemloba THUNB.（圖中16）

十 {
葉ハ心臟狀平圓形或ハ心臟狀卵形、花穗ハ上向ス、花蓋片ハ長楕圓形或ハ篦狀長楕圓形、蒴ハ少シク縱ニ長ク、種子ハ上方ニ翼アリ…………おにどころ D. Tokoro MAKINO.（圖中17）
葉ハ心臟狀底ノ卵狀披針形或ハ三角狀披針形、底耳ハ往々橫方ニ張出ス、花穗ハ下垂ス、花蓋片ハ狹瘦、蒴ハ圓ク、種子ハ周リニ翼アリ…………ひめどころ D. tenuipes FRANCH. ET SAV.（圖中18、19）

○津輕ト秋田トノ重要ナル野生蔬菜（承前）

青森縣　佐藤耕次郎

（四）**うはばみさう** Elatostemma involucratum FRANCH. ET SAV.　（いらくさ科）

一ニくちなはじゃうごト云ヒ又むかごみづト稱スル、方言ヲみづ又ハめづト云ッテ津輕ト秋田ニ於テハ三尺ノ童兒モ尚能ク熟知シテ居ル蔬菜デアル該草ハ莖ガ脆軟多漿デ稍半透明ヲナシ高サ一尺內外ヲ普通トスルガ深山